根力育成プログラム小委員会

新カリキュラムの進行に伴い、旧カリキュラム単独のプログラム科目としては「プロジェクト実習 B」と「同 D」及び「実践連携科目 A」のみが開講された。

1. 「プロジェクト実習 B」と「プロジェクト実習 D」

「プロジェクト実習」は通年 2 単位の専門科目で、アクティブ・ラーニングの一つの PBL (Project Based Learning) 授業であり、 $A\sim D$ から成る。「B」は地域連携・地域貢献をテーマにした活動、「D」は、通常のプロジェクト実習に、夏季休暇中等を利用して 2 日間以上の PBL 型インターンシップを組み合わせたものである。平成 30 年度はこの「B」と「D」のみが開講された。詳細については、地域志向教育プログラム小委員会による 2 (1.)「プロジェクト演習 I ・II」の①と⑥に載せた。

2. 「実践連携科目 A」

基礎的な情報リテラシーを学修済みの3年次学生を対象に、一歩進めてネットの活用とセキュリティ対策に関するスキルを養成する授業が開講された。履修者は60名。その内、希望者31名が「.com Master BASIC」を受験し、全員が合格した。

平成 30 年度根力育成プログラム小委員会委員長:神田大吾